

<取材のお願い>

2024年1月9日

熊本大学

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)

さくらサイエンスプログラム推進本部

スペインと東南アジアの大学院生が熊本大学でバイオマスの研究・技術交流 ～SDGs とカーボンニュートラルに向けた日本・ASEAN・EU 技術ネットワークの強化～

熊本大学では、1月14日(日)～1月20日(土)、スペイン、インドネシア、タイ、フィリピン、マレーシアの5カ国10大学より大学院生7名、教員3名、計10名を招へいし、「SDGs とカーボンニュートラルに向けた日本・ASEAN・EU 技術ネットワークの強化」というテーマで科学技術体験プログラムを実施します。参加するのは、化学工学、機能性材料、有機化学、高分子化学、生物学、プロセス工学などを専攻する大学院生と若手教員です。

熊本大学と今回招へいする10大学は交流協定を締結(締結手続き中を含む)しており、バイオマス利用技術や機能性材料に関する共同研究等を行っています。

本プログラムは、熊本大学をはじめとする九州地域が取り組んでいる代替エネルギー、バイオマスおよび炭素系機能材料・触媒関連分野に関する研究・技術交流を行うことを目的としています。

具体的には、本学のバイオマスの有効利用および機能性材料開発の研究・技術、有機エレクトロニクス、バイオ関連の科学技術分野における最先端の取り組みを紹介します。さらに、熊本県産業技術センター(熊本市)や民間企業の工場で先端分野の技術、生産施設を見学します。また、本学の学生や教員とショート・プレゼンテーションやグループディスカッションで交流を深めます。

1月19日には共同研究の促進を加速させるため、日-ASEAN-EUの「SDGs・Carbon Neutral Awareness Hub (SDGs・カーボンニュートラル啓発ハブ)」を設立する予定です。

本プログラムで日本と海外の学生および若手教員が交流することで、日本とEU・東南アジア地域における若手研究者の育成が期待できます。

本プログラムは、科学技術振興機構(JST)主催の「国際青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプログラム)」*に採択されたものです。

*「国際青少年サイエンス 交流事業(さくらサイエンスプログラム)」科学技術分野における日本と海外の青少年の国際交流を推進する、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の事業です。一般公募プログラムでは大学等の日本の機関が作成する科学技術体験、共同研究、科学技術研修に関する青少年の国際交流計画の実施経費をJSTが支援します。 <https://ssp.jst.go.jp/>



つきましては、招へい者らがグループディスカッションを行う様子、研究所や工場で先端技術を見学する様子、講演会や研究発表会の様子などを取材していただきたくお願い申し上げます。なお、実施担当のキタイン・アルマンド・ティビギン教授へのインタビュー取材もアレンジが可能ですので、ご希望の方は担当者までご連絡くださるようお願いいたします。

- 【実施内容】**
- これまでの共同研究の成果の紹介
 - 意見交換会
 - 研究発表会
 - バイオマス有効利用の講演会
 - グループディスカッション
 - 熊本県産業技術センター見学
 - 企業の工場見学

【実施場所】 熊本大学大学院自然科学教育部、同大学産業ナノマテリアル研究所 (IINa)、同大学国際先端科学技術研究機構 (IROAST)、熊本県産業技術センターほか

【研修日程概要】

1月14日(日)	来日
1月15日(月)	午前：オリエンテーション、学内施設見学（熊本大学多言語文化総合教育センター） 午後：これまでの共同研究の成果と今後の取り組みの紹介、先端科学講義「SDGsの目標達成とカーボンニュートラル社会への貢献」、研究室訪問、意見交換会（同上）
1月16日(火)	午前：熊本県産業技術センター見学、自然・文化・歴史体験A（水前寺公園） 午後：研究所見学、自然・文化・歴史体験B（熊本城、城彩苑ほか熊本市近郊）
1月17日(水)	午前：研究室訪問および有機材料に関する実験機器・装置の紹介・試験（熊本大学院自然科学教育部） 午後：バイオマス有効利用の講演会、本学学生および教員との交流会、研究発表、ミニ学会開催など（同上）
1月18日(木)	午前：熊本大学産業ナノマテリアル研究所（IINa）、同大学国際先端科学技術研究機構（IROAST）見学 午後：ビール工場にて日本の優れたバイオエタノール製造プロセスの設備を見学し、バイオプロセスを学ぶ（熊本市内）
1月19日(金)	午前：共同研究に向けてIINaおよびIROASTの教員との面談 午後：留学生および本学学生との交流会、グループディスカッション「代替エネルギー・バイオマス有効利用に関する共同研究へ向けて」、日-ASEAN-EUの「SDGs・Carbon Neutral Awareness Hub」の設立・閉会式（同上）
1月20日(土)	離日

■本件に関する取材申し込み・お問い合わせ先

熊本大学 国際部国際教育課
(担当：池田)

■国際青少年サイエンス 交流事業（さくらサイエンスプログラム）に関するお問い合わせ

JST さくらサイエンスプログラム推進本部企画運営室

https://form2.jst.go.jp/s/kouhou_form (担当：田中(禎)、太田)